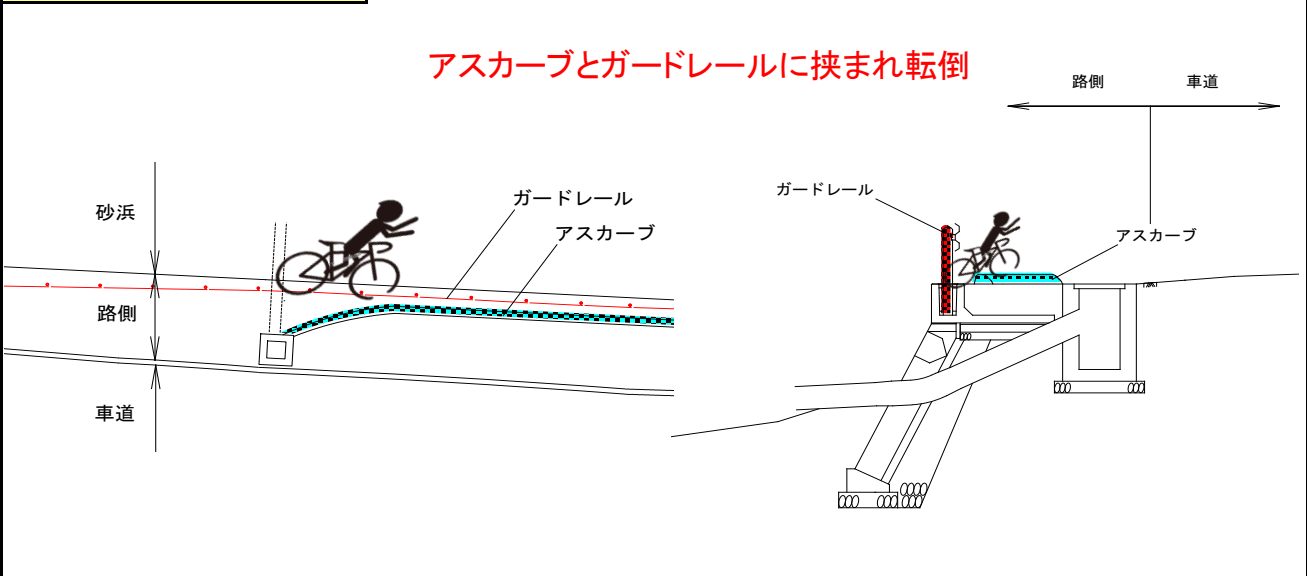


公共工事等事故情報

事故分類	死傷公衆災害	発生日時	令和5年2月23日(木曜日) 14時30分			工事関係者区分	元請け
事故区分	第三者人身	性別	男性	年齢	60代	業種区分	土木
被災程度	軽度な打撲、擦り傷			事故レベル	Ⅱ	休業見込日数	—
工事概要	ブロック積擁壁設置工事						
事故概要	市民(被災者)が自転車で走行中、工事現場内の路側部を通過した際、アスカーブとガードレールに挟まれて転倒し、被災者が受傷した。						
事故原因	受注者が道路端部に設置予定のアスカーブの線形を、道路端部から路側帯の中心部まで延長約3.5mに渡って道路を縦・横断するよう監督員と協議を行わずに独断で変更設置した。						
改善策	当初計画の道路端部へ設置するよう手直し工事を行うとともに、視認性を高めるためアスカーブに視線誘導標を設置した。 また、施工に際しては、設計図書・施工計画書の確認を行うとともに、現場で疑義が生じた場合は必ず監督員と協議を行うよう指導した。						

事故状況図



改善状況図

